

# フレンドズ

東区の明るい未来とみんなの幸せを願うタッピー。そんなタッピーの思いに共感して応援してくれる「タッピーフレンドズ」を紹介します。



## タッピーフレンドズとは？

東区と協力し、東区をより良くするために活動してくれている（右の①～⑭のいずれかに当てはまる）企業・団体の皆さまのことです。

東区役所ではタッピーフレンドズと地域の方々の「つながり」を作ることを目的に、東区民ホームページや庁舎内の掲示板でタッピーフレンドズの活動を紹介しています。

- ①「東区まち美化プログラム」に参加
- ②「地域連携協定」を締結
- ③「東区まちづくりパートナー協定」を締結
- ④「札幌黄ブランド化推進協議会」の構成員として札幌黄を応援
- ⑤タッピー意匠使用を申請した上で「タッピーグッズ」を販売
- ⑥「ひがしく・健康スポーツまつり」に協力、協賛
- ⑦「モエレ山爆走ソリ大会」に協力、協賛
- ⑧東区成人式に協力、協賛
- ⑨「東区こどもまちづくり体験塾」に協力、協賛
- ⑩「ひがしくハッピー・タッピーコンサート」に協力、協賛
- ⑪「東区食育推進ネットワーク」に参加
- ⑫「地域の健康づくり相談会」に協力、協賛
- ⑬「冬の健康づくりセミナー」に協力、協賛
- ⑭健康講座に協力、協賛



東区まち美化プログラム



女子サッカーチームのワルディーア北海道と「東区まちづくりパートナー協定」を締結



タッピーグッズ



東区こどもまちづくり体験塾

## 活動例その1 タッピーフレンドズがコラボレーション!

「東区まち美化プログラム」に参加している杉原建設株式会社と、東区と「地域連携協定」を締結している札幌大谷大学が、互いの強みを生かし、協働により2つの地域貢献を行いました。

### 病院へホイールカバー付き車いすを寄贈

杉原建設株式会社がリサイクル活動で得たポイントを子ども用の車いすに交換し、車いす使用時の巻き込みによる怪我を防ぐため装着するホイールカバーを、札幌大谷大学芸術学部の学生がデザインしました。完成したカバー付き車いすは、「使用する子どもたちが少しでも元気になるように」との思いを込め、2021年11月天使病院小児病棟へ寄贈されました。

また、選考の上デザインが採用された同学部美術学科4年（2021年11月当時）の鈴木琴音さんに、天使病院から感謝状が贈呈されました。



車いすホイールカバー完成報告会・車いす贈呈式の様子。

### 児童会館へオリジナルカードゲームを寄贈



札幌大谷大学がデザインし、杉原建設株式会社が製品化した「HIGASHIKU ホットキーブ」は、東区の名物や建物などが紹介されたカードを使い、得点を競うオリジナルカードゲームで、東区内の全児童会館（27館）へ寄贈されました。

2022年3月にオンラインによる完成報告会が行われ、デザインを手掛けた札幌大谷大学芸術学部美術学科4年（2022年3月当時）の淡谷実来さんに、子どもたちが作った感謝状が贈られました。

子どもたちが贈った感謝状。



完成報告会では実際のゲームの様子も紹介されました。



東区の  
明るい未来を  
応援!!

タッピー

活動例その2

夏まつりの資材運搬を合同支援!



2020年6月、東15丁目屯田通の道路工事を請け負っているアイケン工業株式会社、株式会社北海メンテナンス、丸彦渡辺建設株式会社、安田興業株式会社の4社が、地域貢献活動の一環として、北栄地区で毎年開催されている「美香保夏まつり」の資材の運搬を支援しました。

例年は、夏まつり終了後に行っていた作業ですが、2020年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から夏まつりが中止となってしまったため、この時期の作業となりました。



2018年の「美香保夏まつり」の様子。

運搬する資材には大型の物も多く、地域の方々にとっては非常に負担の大きい作業でしたが、4社からスタッフ9名と資材運搬用のトラック2台の協力があり、スムーズに作業を終えることができました。



美香保夏まつりを主催する北栄連合町内会からは「高齢者が多く力仕事は大変。本当にありがたい」と感謝の言葉が述べられました。

活動例その3

雪まつり・つどーむ会場の雪像制作支援!



完成した雪像。来場者の記念撮影スポットとして人気を集めました。

例年、さっぽろ雪まつりのつどーむ会場の入口付近では、地域の人々や小学生が制作する「ウェルカム雪像」が来場客を出迎えます。

2020年1月27日に行われた雪像制作には、地域からの要望により、東区緑化協会(※)が参加しました。

東区緑化協会は、造園・園芸事業者の集まりで、造園業で使用するチェーンソーなどを駆使し、豪快に雪を切り出し、雪像のひな壇づくりを支援。子ども、地域住民、企業が協力して制作した雪像が完成しました。

※市川造園<sup>いわさき</sup>、岩崎造園土木<sup>きたくにりょか</sup>、北国緑化、グリーンメイクハラダ、テクト、北海道秋山造園、山吉高島造園<sup>やまよしたかしま</sup>、緑化デザインで構成する団体



幅約8.7m、奥行約2m、高さ1.6mの雪からひな壇を削り出す作業は、雪像作りの中でも一番労力のある工程です。

